

令和5年度 前期学校評価結果について

☆保護者・生徒アンケートの全体的な比較

□アンケートの質問で、80%以上の肯定的評価の項目数

R4保護者：11項目/20項目中

R4生徒：18項目/20項目中

R5保護者：14項目/20項目中

R5生徒：18項目/20項目中

□アンケートの質問 肯定的評価の上位3項目と下位3項目

保護者アンケート				
比較	令和4年度	%	令和5年度	%
上位 5 項目	①お子さんは、学校行事や特別活動等に積極的に取り組んでいると思われませんか。	94.8	①お子さんは、学校生活の中で、仲間や友だちとの良好な関係づくりをし、楽しく生活していると思われませんか。	91.6
	②お子さんは、部活動に積極的に参加していると思われませんか。	93.5	②お子さんは、部活動に積極的に参加していると思われませんか。	91.3
	③お子さんは、学校生活の中で、仲間や友だちとの良好な関係づくりをし、楽しく生活していると思われませんか。	93.1	③学校は、主体性を伸ばすために、学校生活や学習等で、生徒が主体的に活動する場面を作っていると思われませんか。	91.1
	④学校は、感染症防止に対して、努力を継続していると思われませんか。	92.3	④学校は、感染症防止に対して、努力を継続していると思われませんか。	90.8
	⑤お子さんは、学校に行くのを楽しみにしていると思われませんか。	90.7	⑤お子さんは、学校行事や特別活動等に積極的に取り組んでいると思われませんか。	89.0
下位 2 項目	⑱お子さんは、家庭学習の習慣が身についていると思われませんか。	42.5	⑱お子さんは、家庭学習の習慣が身についていると思われませんか。	48.3
	⑳お子さんは、家庭で進んで読書をする習慣が身についていると思われませんか。	32.9	⑳お子さんは、家庭で進んで読書をする習慣が身についていると思われませんか。	34.3

生徒アンケート				
比較	令和4年度	%	令和5年度	%
上位 5 項目	①私は、交通ルールを守り、交通安全に気をつけている。	98.7	①私は、交通ルールを守り、交通安全に気をつけている。	97.4
	②私は、自分がされて嫌なことは人にしない。自分がされてうれしいことを人にする。いじめは絶対に許さない態度が身についている。	96.4	②私は、自分がされて嫌なことは人にしない。自分がされてうれしいことを人にする。いじめは絶対に許さない態度が身についている。	96.8
	③私は、部活動に積極的に参加している	96.4	②私は、自分がされて嫌なことは人にしない。自分がされてうれしいことを人にする。いじめは絶対に許さない態度が身についている。	96.8
	④先生方は、教え方などを工夫した授業を行い、熱心に指導してくれる。	95.8	②先生方は、教え方などを工夫した授業を行い、熱心に指導してくれる。	96.8
	④私は、感染症予防や健康保持のための努力をしている。	95.8	⑤先生方は、生徒の実態に応じ、学習面や生活面で支援してくれる。	94.9
下位 2 項目	⑱私は、目標（将来の夢や学校での目標を含む）をもって努力している。	76.6	⑱私は、目標（将来の夢や学校での目標を含む）をもって努力している。	79.5
	⑳私は、家庭学習の習慣が身に付いている。	51.0	⑳私は、家庭学習の習慣が身に付いている。	55.1

※昨年度までは、各項目に対しての評価が3通りありましたが、今年度は「%」表示のみとしました。

☆保護者・生徒アンケート結果の分析と課題への取り組み

◎保護者アンケートより「学校は～」の項目が上位に2項目あがり、学校教育への良い評価をいただいたと考えています。第3位にある「生徒が主体的な学習を行うこと」は、新学習指導要領でも強く求められている「生きる力」の一つです。授業時間だけでなく、学校生活のあらゆる学習活動の中で、主体性が培われるよう、指導実践を推進していきます。

▼昨年度の第5位にある「学校へ行くことが楽しい」という項目は、今年度11位(84.7%)に評価を落としてしまいました。友人と過ごす楽しさは、毎年同様だと考えます。したがって、授業を通して「分かった」「できた」楽しさをより味わわせることができるよう、授業改善や指導力向上に努めていきます。

{つづき}

◎生徒アンケートより「しっかりとあいさつしている」の項目が第2位となった。校門前で登校指導をしているとき、送迎で来た保護者が、車の中からお子様の友人へ手を振って挨拶している光景をよく目にします。地域全体で生徒の成長を見守っていることを、強く実感しています。

◎生徒アンケートより「先生方は～」の項目が上位に増えたことも、素直に嬉しく感じています。今後も生徒たちの笑顔が溢れるよう、支援・応援をしていきます。

▼保護者アンケートも生徒アンケートも、いずれも下位2項目は、昨年度と全く同じでした。調べると、令和4年度以前の結果も、全く同じでした。課題として改善策を講じてきていますが、結果に表れていないのも現実だと感じています。

学校教育のなかで家庭学習の満足度を上げていくのは難しい面がありますが、目標を持って取り組むことの大切さは、全ての教育活動に通ずる「意識」「心構え」だと考えています。道徳や総合的な学習の時間を計画的に活用し、キャリア教育へもつながるような取り組みを重視していきます。

☆保護者からのご意見やご要望の総括 (■) と回答 (☞)

<安全面>

■登下校中の自転車の乗り方について、改善点を含めご意見を多くいただきました。

☞全校集会や学年集会、学級指導を通して安全面への配慮や命を大切にすることについて今後も継続して指導していきます。

<生活やルール>

■学校での様子を、たよりだけでなく、実際に目にする機会が増えると嬉しいという意見や、下校時間などをたよりへに掲載するなど、具体的にご意見をいただきました。

■宿題があると、家庭学習へもつながるといった意見をいただきました。

■学校でのルールについて(TPOにあった服装など)ご意見をいただきました。

☞学校自由参観などの設定もありますが、テストやテスト前以外では、来校を控えていただきたい日は特にありません。また、発達段階として、中学生が自分の生活や時間には、しっかりとした意識を持って過ごしてほしいこと、また、その社会性を身につけてほしいと願っています。

☞ルールについては、生徒総会から出された意見もあり、その対応策について先日、お知らせいたしました。TPOにあわせることについては、ルールとして設定するのではなく、自己の健康管理も含めて考え、判断する場面にしたいと考えています。

<学校経営や指導>

■発達段階に応じた指導としての言動についてご意見をいただきました。

☞生徒たちが嫌な思いをせず、友だち同士や先生方とのよりよい人間関係が培えるよう、例を挙げて校内研修を行い、お互いを認め合うことのできる雰囲気大切にします。また、これからも生徒が相談しやすい環境づくりと教育相談の体制を整えていきます。

<その他>

■マスク着用について(予防だけではない理由で、マスクを外さないのではないかと...)

☞着脱の指示は、学校では統一していません。但し、健康診断や猛暑の中での運動の時間などは、体調不良とならないよう配慮しています。

<嬉しくありがたいお言葉>

○いつもありがとうございます。授業や部活動の指導、休日の部活動など、働き方改革のことが取り沙汰されている昨今、先生方の熱心さに感謝しかありません。

☞職員は、常に健康な状態で生徒たちへの指導に携わっていきたく、と日頃から考えて勤めております。皆さまと同様、忙しさは変わりませんが、至らない部分は自分の力量不足と素直に捉え、これからも精進して参ります。

お褒めの言葉を多く頂戴し、恐縮しております。今後ともよろしくご協力のほど、お願いいたします。